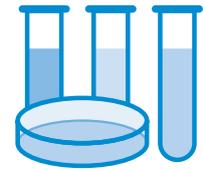


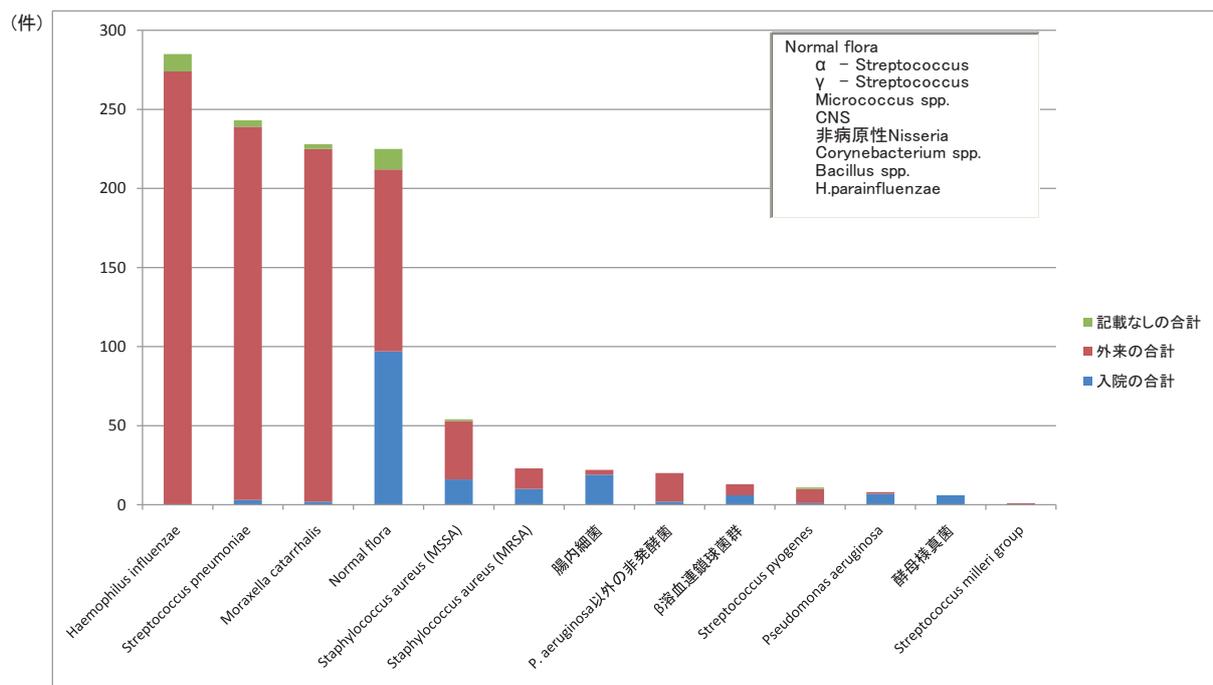
細菌検査統計報告 (当検査センター受託分)



当検査センターで受託した細菌検査における細菌検出状況及び細菌薬剤感受性情報を一部取り上げご報告いたします。全体の情報は当検査センターホームページに掲載されていますので、併せて診療にお役立ていただけたら幸いです。

今回は、咽頭・鼻漏・鼻腔・扁桃からの細菌検出状況と、その中でも2番目に多く検出されている、Streptococcus pneumoniae(肺炎球菌)の細菌薬剤感受性情報を掲載いたします。

【細菌検出状況】



肺炎球菌は鼻咽頭および喉頭などヒトの上気道に常在菌として存在しますが、身体の免疫機能が低下した際には種々の疾患を引き起こす原因菌となります。肺炎球菌によって起こる代表的な疾患は、肺炎、副鼻腔炎、中耳炎や気管支炎、敗血症や髄膜炎などで、免疫機能の未熟な小児や、免疫機能が年齢とともにしだいに低下する高齢者には特に注意が必要です。

【細菌薬剤感受性情報】

2018年5月分

アンチバイオグラム(肺炎球菌)

系統	薬剤記号	商品名	%		
			S(感性)	I(中間)	R(耐性)
ペニシリン系	PCG	ペニシリン	100	0	0
	AMPC	サワシリン	98	2	0
セフェム・オキサセフェム系注射薬	CEZ	セファメジン	38	0	63
	CTM	パンスホリン	38	0	63
	CTRX	ロセフィン	98	0	2
	CZOP	ファーストシン	64	9	27
	CFPM	マキシピーム	50	0	50
セフェム系経口薬	CPDX	パナン	89	9	2
	CFDN	セフゾン	75	14	11
	CFPN	フロモックス	95	2	3
	CDTR	メリアクト	97	0	3
	CFTM	トミロン	96	2	3
カルバペネム系	IPM	チエナム	68	5	27
	PAPM	カルベニン	86	0	14
	MEPM	メロペン	38	25	38
	TBPM	オラベネム	100	0	0
その他β-ラクタム系	FRPM	ファロム	100	0	0
	ACV	オーグメンチン	100	0	0
	STC	ユナシン	96	3	1
マクロライド系	CAM	クラリス	16	5	79
	AZM	ジスロマック	3	12	86
	CLDM	ダラシン	63	0	38
その他抗菌薬	VCM	バンコマイシン	100	0	0
合成抗菌薬	LVFX	クラビット	94	0	6
	TFLX	オゼックス	97	0	3
	GRNX	ジェエナック	100	0	0

肺炎球菌の薬剤感受性率は、マクロライド系薬やセフェム・オキサセフェム系注射薬に耐性菌が見られますが、その他の薬剤に対しては、年間を通して良好な感受性率です。

当検査センターホームページでは細菌検出状況(検査材料別)、細菌薬剤感受性情報(菌種別)、薬剤耐性菌分離状況についての情報をご覧いただけます。

<http://www.labo.city.hiroshima.med.or.jp/>
検査科微生物係